取扱説明書

FlexView® 81A

液晶カラーテレビ

重要

ご使用前には必ず取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
この取扱説明書は大切に保管してください。

絵表示について

本書では以下のような絵表示を使用しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある場合、および物的損害のみ発生する可能性がある内容を示しています。

記号	説明
△	注意（警告を含む）を促すものです。例えば は「感電注意」を示しています。
⃠	禁止の行為を示すものです。例えば は「分解禁止」を示しています。
●	行為を強制したり指示するものです。例えば は「アース線を接続すること」を示しています。

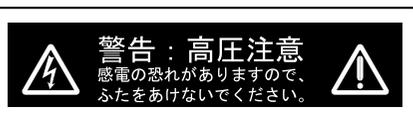
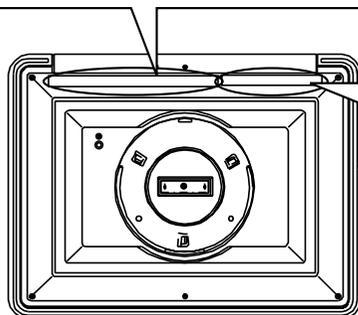
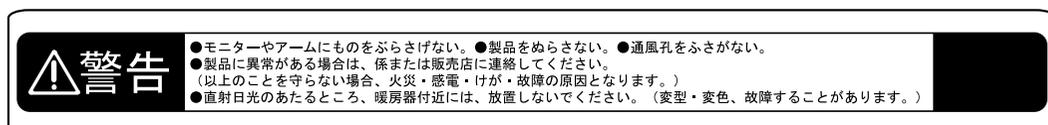
もくじ

⚠ 使用上の注意

■ 重要

本製品は日本国内専用品です。日本国外での使用に関して、当社は一切責任を負いかねます。
This Product is designed for use in Japan only and can not be used in any other countries.

ご使用になる前には、「使用上の注意」および製品本体の「警告表示」をよくお読みになり、必ずお守りください。

<警告表示位置>

1. 一般的な注意

⚠警告

● **万一、異常現象（煙、異音、においなど）が発生した場合は、すぐに電源を切り、電源プラグを抜いて販売店またはエイゾーサポートに連絡する**

そのまま使用されると火災や感電、故障の原因となります。

● **故障状態で使用しない**

画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。火災や感電の原因となります。電源を切り、電源プラグを抜いて、修理をエイゾーサポートまで依頼してください。

⚠ 警告

● **裏ぶたを開けない、製品を改造しない**

本製品内部には、高電圧や高温になる部分があり、感電、やけどの原因となります。また、改造は火災、感電の原因となります。

● **異物を入れない、液体を置かない**

本製品内部に金属、燃えやすいものや液体が入ると、火災や感電、故障の原因となります。

万一、本製品内部に液体をこぼしたり、異物を落としてしまった場合には、すぐに電源プラグを抜き、販売店またはエイゾーサポートにご連絡ください。

● **電源コードを100VAC電源に接続して使用する**

電源コードは日本国内100VAC専用品です。
誤った接続をすると火災や感電の原因となります。

● **電源コードや電源プラグを抜くときは、プラグ部分を持つ**

コード部分を引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となります。

● **雷が鳴り出したら、電源プラグやコード、アンテナ線には触れない**

感電の原因となります。

● **液晶パネルが破損した場合、破損部分に直接素手で触れない**

もし触れてしまった場合には、手をよく洗ってください。万一、漏れでた液晶が、誤って口や目に入った場合には、すぐに口や目をよく洗い、医師の診断を受けてください。そのまま放置した場合、中毒を起こす恐れがあります。

● **電源コードを傷つけない**

電源コードに重いものをのせる、引っ張る、束ねて結ぶなどをしないでください。電源コードが破損（芯線の露出、断線など）し、火災や感電の原因となります。

● **インターフェースユニット取付用金具の取り扱いに注意する**

インターフェースユニット取付用金具を誤って子供が飲み込むことがないようにしてください。窒息やけがの原因となります。万一、飲み込んでしまった場合にはただちに医師に相談してください。

⚠ 注意

- **濡れた手で電源プラグに触れない**

  感電の原因となります。

- **電源プラグの周囲にものを置かない**
  製品は電源コンセントの近くに設置する

  火災や感電防止のため、異常が起きたときすぐ電源プラグを抜けるようにしておいてください。

- **通風孔をふさがない**
  - 通風孔の上や周囲に本や書類など、ものを置かない。
  - 風通しの悪い狭いところに置かない。
  - 横倒しや逆さにして使わない。

  通風孔をふさぐと、内部が高温になり、火災や故障、感電の原因となります。

- **モニタやアームにものをぶらさげない**

  モニターやアームにものを取り付けたり、ぶら下げたりしないでください。倒れたり、外れたりして事故やけがの原因となることがあります。

- **定期的にアームの固定部を確認する**

  定期的にアームの固定部やバランスに異常がないか確認してください。固定部がゆるんだりしていると、アームが倒れてけがの原因となることがあります。

- **運搬のときは、接続コードを外す**

  コードを引っ掛け、けがの原因となります。

- **本製品を長時間使用しない場合には、安全および省エネルギーのため、電源を切った後、電源プラグも抜く**

- **クリーニングの際は電源プラグを抜く**

  プラグを差したままでおこなうと、感電の原因となります。

- **電源プラグ周辺は定期的に掃除する**

  ほこり、水、油などが付着すると火災の原因となります。

2. 設置上の注意

⚠ 警告

● ぐらついた台や傾いた場所など、不安定な場所に置かない

転倒・落下により、けがの原因となります。
万一、落とした場合は電源プラグを抜いて販売店またはエイゾーサポートにご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。

● 次のような場所には置かない

火災や感電、故障の原因となります。

- 屋外。車両・船舶などへの搭載。
- 湿気やほこりの多い場所。浴室、水場など。
- 油煙や湯気が直接当たる場所や熱器具、加湿器の近く。

● 次のような誤った電源接続をしない

誤った接続は火災、感電、故障の原因となります。

- 表示された電源電圧以外への接続。
- タコ足配線。

● 他の機器の電源を取らない

電源リード線の被膜を切って、他の機器の電源を取らないでください。リード線の電源容量、機器の規格値をオーバーし、火災や感電の原因となります。

● アーム/モニタは安定した場所にしっかりと取り付ける

アームはアームアタッチメント（オプション品）に付属の説明書にしたがい、しっかりと固定してください。
万一落としたり、破損した場合は電源プラグを抜いて、販売店またはエイゾーサポートにご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。

● モニタを移動するときは、先にアームをアームアタッチメントから外す

アームアタッチメントを付けたままモニタを移動させると、アームアタッチメントの落下により、けがの原因となります。

● 修理は販売店またはエイゾーサポートに依頼する

お客様による修理は火災や感電、故障の原因となりますので、絶対におやめください。

● ごみ廃棄場で処分されるごみのなかに本製品を捨てない

本製品に使用の蛍光管（バックライト）のなかには水銀が含まれているため、廃棄は地方自治体の規則にしたがってください。

⚠ 注意

- **付属の部品を使用する**
  必ず付属の部品を指定どおり使用してください。指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品を傷めたり、しっかりと固定できずに外れたりして火災や事故の原因となることがあります。

- **接続はただしくおこなう**
  正規の接続をおこなわないと、火災や事故の原因となることがあります。

- **電源コードはしっかり差し込む**
  しっかり奥まで差し込まれていないと、火災や感電の原因となることがあります。

- **コード類の配線に注意する**
  人の往来などの妨げにならないように配線してください。コードに手足を引っ掛けたりして、けがの原因となることがあります。

正しくご使用いただくために

- 本製品を接続した状態で、アーム内に引き込まれたケーブルを引っ張ったりしないでください。無理に引っ張ると、ケーブルが断線したり、破損する場合があります。
- アームは稼動範囲以上に無理に動かさないでください。アームの破損につながります。
- 液晶パネルを強く押さえないでください。また、落としたり、液晶パネルに強い衝撃を与えないようにしてください。液晶の劣化や、パネルの破損などにつながる恐れがあります。

液晶パネルの焼き付きについて

- 長時間同じ画面を表示したままにしないでください。
  長時間同じ画面を表示していると、その部分の輝度が変化し、画面が焼き付くことがあります。画面が焼きついてしまうと、完全に元に戻ることはありません。

第1章 はじめに

このたびはFlexView 81Aをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

1-1. 特長

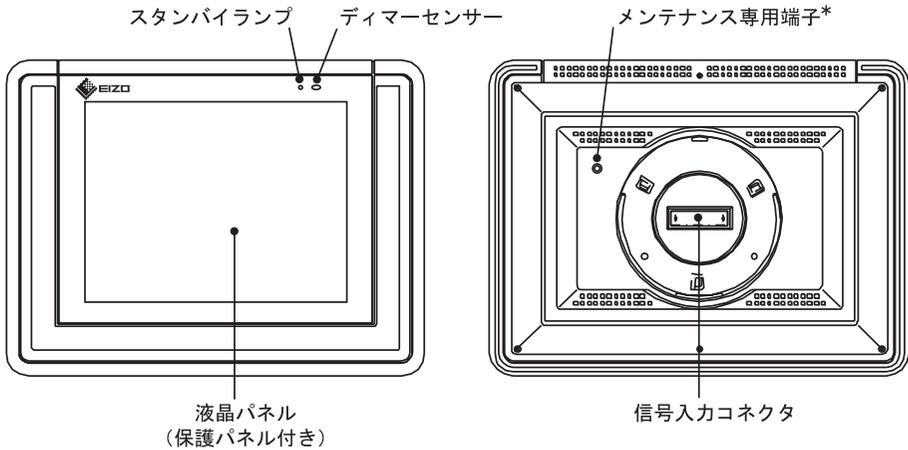
- 8.0型、高輝度TFT液晶採用による明るい画面表示
- 周囲の照度変化に対応した自動調光
- 地上波放送1〜62CHとケーブルテレビ（CATV）放送 C13〜C63CHより、32CHまでのプリセットが可能（ケーブルテレビを利用する場合は、ケーブルテレビ事業者との契約が必要です。）
- オートプリセットによるチャンネル自動検出をサポート（テレビチャンネル設定のみ）
- 抗菌樹脂リモコン、設置のしやすさを考慮したフック採用
- FMラジオ内蔵（FM機能有効時のみ）

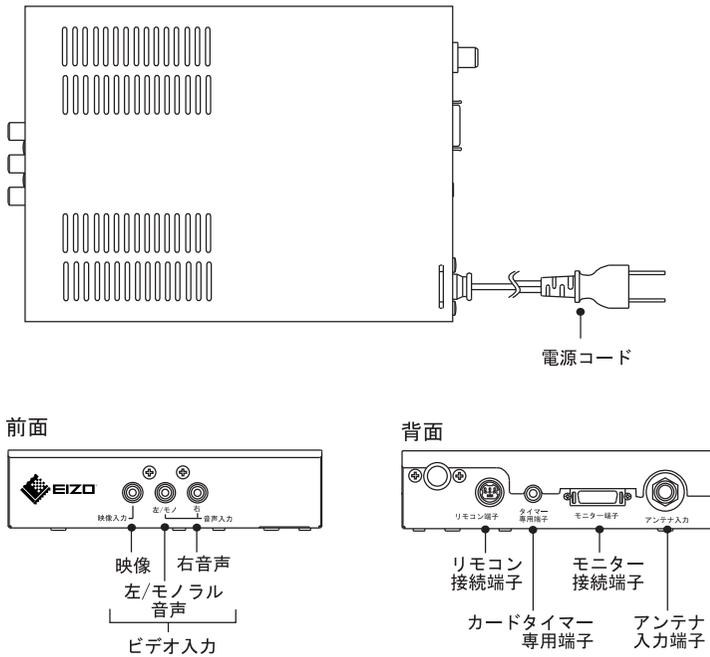
1-2. 梱包品の確認

下記のものがすべて入っているか確認してください。万一不足しているものや破損しているものがある場合は、販売店またはエイゾーサポートにご連絡ください。

・モニターユニット（アームユニット付属） 1
・インターフェースユニット 1
・インターフェースユニット取付用金具 4
・リモコンユニット 1
・取扱説明書（本書） 1

1-3. 各部の名称

■ モニターユニット

＊サービス用に使用されるポートです。

■ インターフェースユニット

■ リモコンユニット（全体）

■ リモコンユニット（ボタン）

[プリセット]ボタン

3秒以上押し続けると、プリセットモードに切り替わります。

プリセットモードでは、チャンネルの決定・削除のボタンとして動作します。

プリセットモードで3秒以上押し続けると、オートプリセット機能が働きます。

[選局]ボタン

TV/FMモードでチャンネルを切り替えるときに使用します。

プリセットモードでチャンネル名をつけるときにも使用します。

[電源]ボタン

電源をオン/オフします。

[音量]ボタン

TV/FMの各モードで音量を調節します。

調整メニューを表示しているときは調整キーとして使用します。

プリセットモードでチャンネル名をつけるときにも使用します。

[モード]ボタン

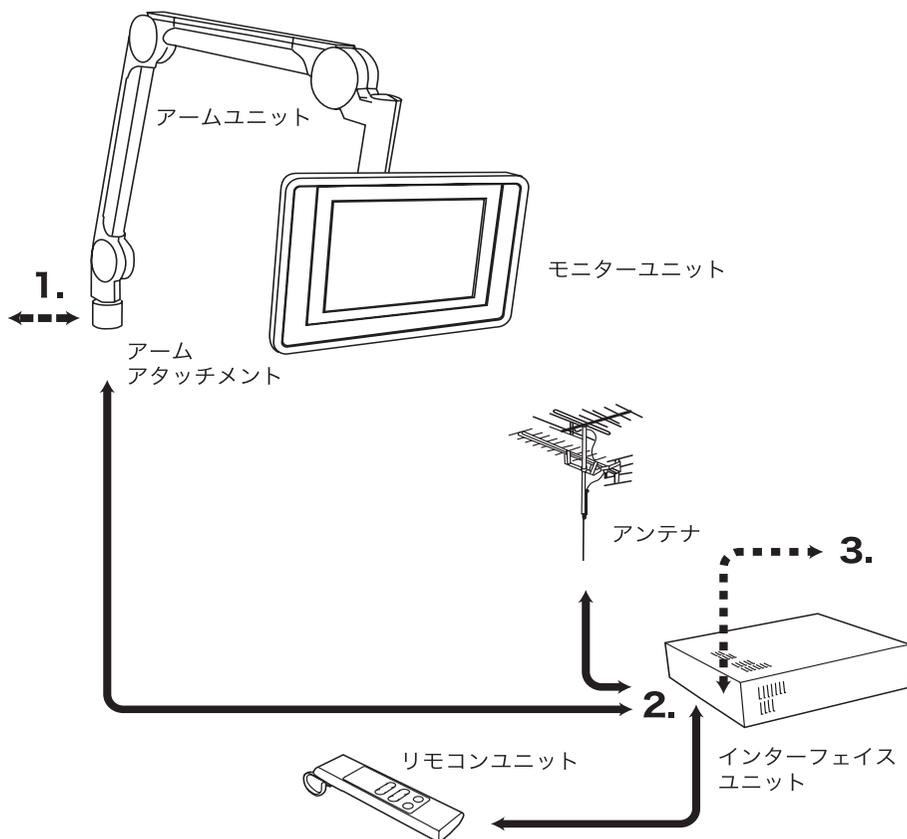
TV/FMを切り替えます。
（FM機能有効時のみ）

3秒以上続けて押すと、＜調整・設定＞メニューを起動します。

＜調整・設定＞メニューで項目を選択中は、項目の決定ボタンとして動作します。

第2章　設置方法

2-1. FlexView 81Aの設置

■ 設置図（例）

1. アームユニットをベッドやサイドボードに取り付けます。

オプション品のアームアタッチメントを使用して取り付けます。取付方法については、アームアタッチメントに付属の説明書を参照してください。

2. 外部機器をインターフェースユニットに接続します。

注意点

・ 接続の際は、ケーブルを各コネクタにしっかりと差し込んでください。

1. モニターユニットを「モニター端子」に接続します。
2. リモコンユニットを「リモコン端子」に接続します。
3. 市販のアンテナ線を「アンテナ入力端子」に接続します。
4. ビデオ機器の映像入力端子、音声入力端子と「映像入力端子」、「音声入力端子」をそれぞれ接続します。

3. 電源コードを電源コンセントに接続します。

スタンバイランプが点灯（赤色）し、スタンバイ状態となります。

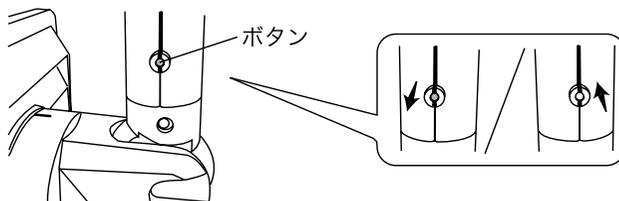
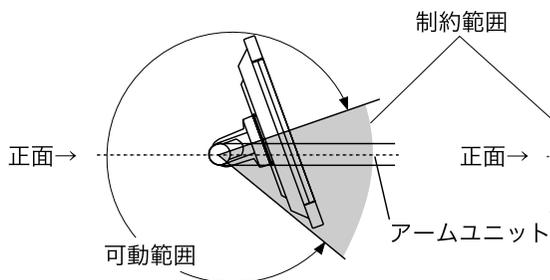
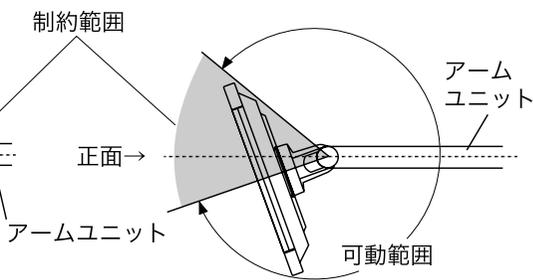
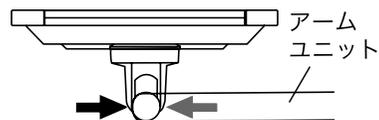
⚠警告

● **電源コードを100VAC電源に接続して使用する**

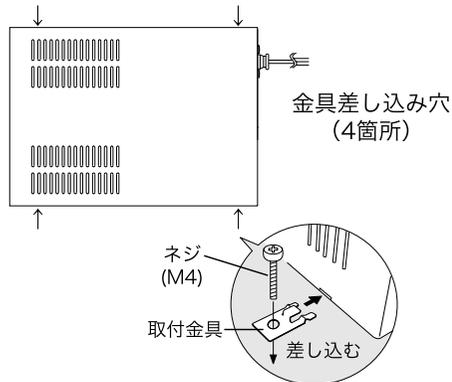
電源コードは日本国内100VAC専用品です。
誤った接続をすると火災や感電の原因となります。

参考 …➤

【モニターユニットの回転角について】

モニターユニットは接続した信号ケーブルのねじれを防ぐため、回転角に制約（約60度の使用できない範囲）を設けています。制約範囲はアームユニットにあるボタンの位置によって決まります（下図参照ください）。本機を使用する場所に応じてボタンの位置を変更してください。

現在の制約範囲を変更したい場合には、モニターユニットとアームユニットを平行にした状態（右図）で、ペン先などを利用してボタンを奥に突き当たるまで押してください。

参考 …➤

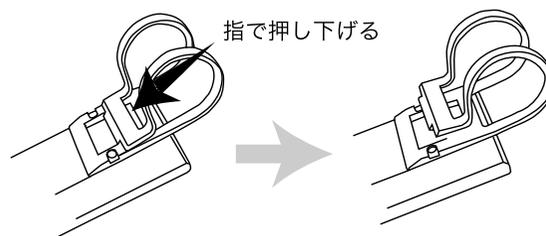
【インターフェースユニット取付方法】

付属のインターフェースユニット取付用金具と、別途取り付ける側の仕様に合わせて市販のネジ（M4）を用意してください。取り付け側はしっかりと固定できる場所を選んでください。
取付用金具をインターフェースユニットの穴（4箇所）に差し込み、ネジで固定します。

注意点

指定した箇所以外には金具を差し込まないでください。
また、インターフェースユニットが外れないよう、しっかりと固定してください。

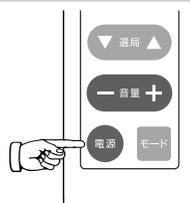
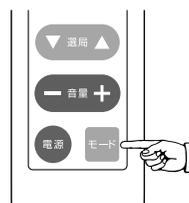
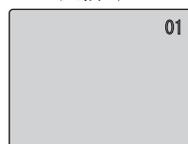
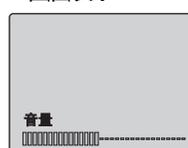
参考 …➤

【リモコンユニット取付方法】

リモコンユニット背面のフック部分のツメを軽く押し下げて、ロックを外します。ループを取り付けるパイプ部分に引っ掛けます。

第3章 FlexView 81Aの設定

FlexView 81Aを設置したら、次にTVモード、FMモード（FM機能有効時のみ）の設定をおこないます。

3-1. リモコンユニットの基本操作

電源オン
「電源」ボタンを押してください。
オン→スタンバイ→オン…と切り替わります。
見終わったら必ず電源を切ってください（スタンバイ状態にする）。

TV/FM放送受信の切り替え（FM機能有効時のみ）
「モード」ボタンを押してください。
TV（ビデオ）→FM→TV…と切り替わります。
なお、FM受信に切り替えると、スタンバイランプが点滅（赤色）し、FM放送受信中であることを知らせます。

選局（チャンネル/周波数の変更）
「選局」ボタン[△][▽]を押してチャンネル/周波数を選択します。
チャンネル/周波数表示は約3秒で消えます。

音量の調節
「音量」ボタン[+][−]を押して音量を調節します。
ボリューム表示は約3秒で消えます。

注意点

設置後、最初に電源を入れたときにはTVのチャンネル、FMの周波数は設定されていません。次ページの設定手順にしたがってチャンネル/周波数を設定してください。

3-2. TVモードの設定（チャンネルの自動設定）

1. [モード]ボタンを押し、TVモードに切り替えます。

2. リモコンの[プリセット]ボタンを3秒以上押し続け、＜プリセット＞モードに切り替えます。
[プリセット]ボタンを3秒以上押し続けます。

＜プリセット＞モード

3. オートプリセット機能が働きます。
（オートプリセット：使用する地域で受信可能なチャンネルを自動的にキャッチし、プリセット（記憶）する機能です。）

＜オートプリセット＞

4. オートプリセットが終了するとプリセットモードに戻ります。

＜プリセット＞モード

5. [モード]ボタンを押して設定を終了します。

3-3. TVモードの設定（チャンネルの手動設定）

1. [モード]ボタンを押し、TVモードに切り替えます。

＜プリセット＞モード

2. リモコンの[プリセット]ボタンを3秒以上押し続け、＜プリセット＞モードに切り替えます。

3. [音量]ボタンを押し、画面上のチャンネル表示を設定したいチャンネルにあわせます。
（[音量]ボタンを押すごとに、1→2……61→62→C13→C14……C62→C63→ビデオ→1→2…と変化します。）

4. [プリセット]ボタンを押します。選択されたチャンネルが記憶され、一覧に追加表示されます。
右上のネーム表示に赤いカーソルが表示されます。
（チャンネルを消去したい場合は、もう一度[プリセット]ボタンを押します。）

TVプリセット　チャンネル　ネーム
014　14
001 002 003 004 005 006
007 008 009 010 011 012
014 ビデオ

5. [音量]ボタンの[−]を押し、カーソルを消します。

6. [モード]ボタンを押して設定を終了します。

TVプリセット　チャンネル　ネーム
014　14
001 002 003 004 005 006
007 008 009 010 011 012
014 ビデオ

参考 …▶

設定したいチャンネルが複数あるときは、ステップ3〜5を繰り返してください。

3-4. TVモードの設定（チャンネル名をつける）

チャンネルに放送局コードなどの名前を3文字までつけることができます。利用できる文字はアルファベット“A～Z”と数字の“0～9”および“–”です。

1. [モード]ボタンを押してTVモードに切り替えます。

2. リモコンの[プリセット]ボタンを3秒以上押し続け、＜プリセット＞モードに切り替えます。

＜プリセット＞モード

3. [選局]ボタンを押し、一覧から名前をつけたいチャンネルを選択します。

4. [プリセット]ボタンを押し、画面右上のネーム表示に赤いカーソルを表示させます。

5. [選局]ボタンを押して文字を入れます。[音量]ボタンの[+]を押して隣の文字列へカーソルを移動します。

6. ステップ4を繰り返して名前をつけます。その後、[–]を押してカーソルを消します。

7. [モード]ボタンを押して設定を終了します。

参考 …➤ 名前を付けたいチャンネルが複数あるときは、ステップ3～6を繰り返してください。

3-5. FM周波数の手動設定（FM機能有効時のみ）

1. [モード]ボタンを押してFMモードに切り替えます。

2. リモコンの[プリセット]ボタンを3秒以上押し続け、＜プリセット＞モードに切り替えます。

＜プリセット＞モード

3. [音量]ボタンを押し、画面上のチャンネル表示を設定したい周波数にあわせます。
（[音量]ボタンを押しつづけると、周波数が連続して上昇（下降）します。）

4. [プリセット]ボタンを押します。選択されたチャンネルが記憶され、一覧表に追加表示されます。
（周波数を消去したい場合は、もう一度[プリセット]ボタンを押します。）

5. [モード]ボタンを押し、設定を終了します。

周波数は76.1 MHz～89.9MHzの間で0.1MHzごとに設定することができます。

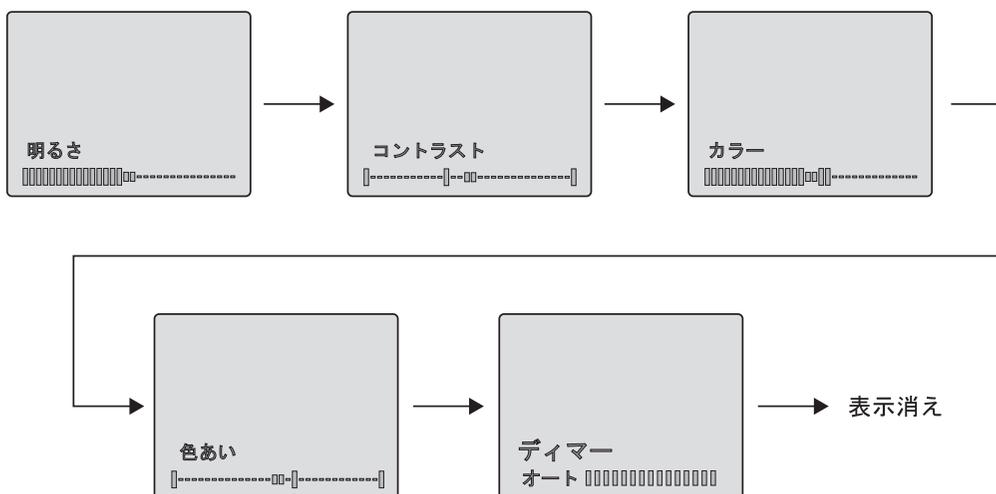
第4章 画像調整

4-1. 設定項目

本機は以下の調整および設定をおこなうことができます。

明るさ	画面の明るさを調整します。
コントラスト	画面のコントラストを調整します。
カラー	画面の色の濃さを調整します。
色あい	画面の色あいを調整します。
ディマー	周囲の明るさに合わせて、液晶パネルに内蔵されているバックライト（蛍光管）の明るさを調整します。

4-2. 設定モードの選択

リモコンの[モード]ボタンを3秒以上押し続けると、設定モードに切り替わります。
[モード]ボタンを押すごとに調整/設定画面が表示されます。

注意点

- 設定モードに切り替えるときには、多少長めに[モード]ボタンを押してください。押している期間が短いとTV/FM切り替え機能が働いてしまいます。（FM機能有効時のみ）
- 調整/設定画面を表示したまま、約10秒操作をしないと表示が消えます。

4-3. 調整/設定方法

調整はリモコンの[音量]ボタンでおこないます。
調整画面が表示されている間（約10秒）におこなってください。

明るさ

コントラスト

カラー

色あい

ディマー

＋/ー オート → ▯▯▯‥(15段階)※ → オート

※▯▯▯‥(15段階)：マニュアル設定
（ー 暗くなる ⇔ ＋ 明るくなる）

オート：ディマーセンサーで明るさを検出し、周囲の明るさに適したバックライトの明るさに調整します。
▯▯▯‥(15段階)：マニュアル設定
バックライトの明るさを固定します。明るさを15段階に設定できます。

第5章　故障かなと思ったら

症状に対する処置をおこなっても解消されない場合は、販売店またはエイゾーサポートにご相談ください。

症状	チェックポイント / 対処方法
1.　映像も音声も出ない	□ 電源コードは正しく差し込まれていますか。 □ 外部機器の電源スイッチは「ON」になっていますか。
2.　映像が出ない	□ 明るさは正しく調整されていますか。<明るさ>、<コントラスト>の設定を確認してみてください。（p.22） □ FMモードになっていませんか。[モード]ボタンを押して他のモードに切り替えてみてください。(FM機能有効時のみ) □ 蛍光管の寿命が考えられます。エイゾーサポートまでご相談ください。
3.　音声が出ない	□ イヤホンが接続されたままになっていませんか。 □ 音量調節が最小になっていませんか?
4.　画面が明るすぎる/暗すぎる	□ 明るさは正しく調整されていますか。 □ 蛍光管の寿命が考えられます。エイゾーサポートまでご相談ください。
5.　画面に緑、赤、青、白のドットが残る、または点灯しないドットが残る	□ これらのドットが残るのは液晶パネルの特性であり、故障ではありません。
6.　残像が現れる	□ 長時間同じ画面を表示していると、画面表示を変えたときに前の画面の画像が現れることがあります。これは液晶の特性によるもので、別の画面が表示されてしばらく経過すると解消されます。
7.　TVモードの映りが悪い	□ アンテナはインターフェースユニットにしっかり接続されていますか。 □ 電波状態が悪い場合も考えられます。

第6章 お手入れ

本製品を美しく保ち、長くお使いいただくためにも定期的にクリーニングをおこなうことをおすすめします。

お手入れは4ページの「使用上の注意」をよく読んでからはじめてください。

注意点

クリーニングの際には溶剤や薬品などを使用しないでください。
キャビネットやモニターパネル面をいためる原因となります。

インターフェースユニット
モニターキャビネット
アームユニット
リモコンユニット

やわらかい布を中性洗剤でわずかにしめらせ、汚れをふき取ってください。

液晶パネル面

汚れのふき取りにはコットンなどの柔らかい布や、レンズクリーナー紙のようなものをご使用ください。

- 液晶パネル面のクリーニングには、EIZOディスプレイクリーニングキットScreenCleaner（オプション品）をご利用いただくことをおすすめします。
- 年に1度は内部の掃除・点検をエイゾーサポートにご相談ください。内部にほこりがたまると、故障や火災の原因となることがあります。（内部の掃除・点検は有料となります。）

第7章 仕様

■ FlexView 81A

モニターユニット

液晶パネル	8.0 型カラーTFT、0.2535mmドットピッチ ノングレア処理保護パネル、視野角:上下 130° 左右 130°
表示サイズ	162.2 mm（水平）×121.7 mm（垂直）
推奨解像度	640 ドット×480 ライン
最大表示色	1619 万色
寸法	276 mm(幅)×208 mm(高さ)×53.5 mm(奥行き)
重量	1.2 kg
モニター接続ケーブル長	全長 3m/全長 5m

インターフェースユニット

仕向け/方式		日本仕向/NTSC 方式
TV 受信チャンネル		VHF 1～12CH/UHF 13～62CH
FM 方送受信*		76.1 MHz～89.9 MHz
選局方式		PLL シンセサイザ方式
ビデオ	映像信号	ピンジャック、NTSC 方式
	音声信号	ステレオピンジャック 1 系統（内部で L/R ミキシング）
チャンネルプリセット		オートプリセット方式（ただし FM 放送はマニュアル設定*）
アンテナ入力端子		75Ω F 型コネクタ
ビデオ入力端子		1 系統 RCA ピンジャック 映像：1Vp－p/75Ω 音声：500mVrms 標準/22kΩ終端
外部接続端子		モニター接続端子・リモコン接続端子・AV 入力端子・ カードタイマー専用端子・アンテナ入力端子
電源		100VAC±10%、50/60 Hz、0.35A
消費電力		17 W（最大）/3W 以下（リモコン電源 OFF 時）
寸法		146.0 mm(幅)×37.0 mm(高さ)×204.5 mm(奥行き)
重量		0.7 kg

(*FM 機能有効時のみ)

リモコンユニット

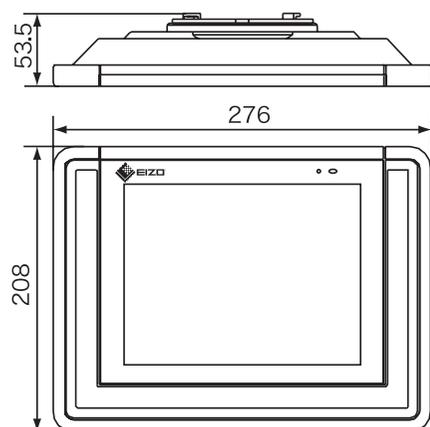
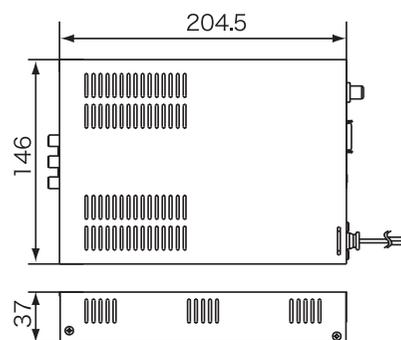
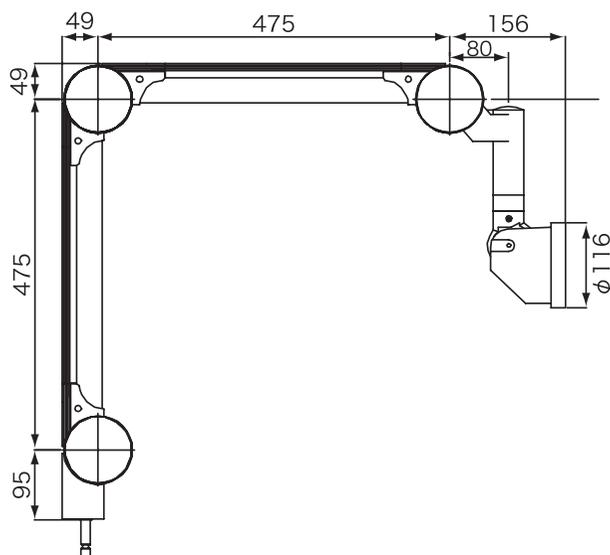
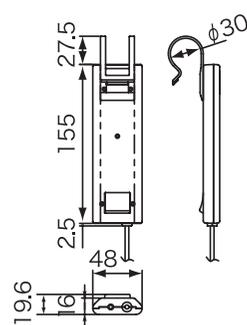
イヤホンジャック	3.5φ、ミニジャック（モノラル出力）
通信方式	ワイヤード式
ボタン（キー）数	7（[プリセット]ボタンを含む）
内蔵スピーカー	モノラル、φ28mm
使用電源	インターフェースユニットより専用ケーブルで供給
寸法	48 mm(幅)×157.5 mm(高さ)×19.6 mm(厚み)
重量	160 g（フック、ケーブル重量をのぞく）
ケーブル長	2 m

環境条件適合規格

周囲温度	動作時	0～35℃（インターフェースユニット：0～40℃）
	保存時	-20～60℃
周囲湿度		30～80% R.H. 結露なきこと
適合規格(第三者認証マーク)		S-JQA

■ 外観寸法

単位：mm

モニターユニット

インターフェースユニット

アームユニット

リモコンユニット

第8章 アフターサービス

修理を依頼されるとき

- 保証期間中の場合
  保証規定にしたがい、エイゾーサポートにて修理をさせていただきます。お買い求めの販売店、またはエイゾーサポートにご連絡ください。

- 保証期間を過ぎている場合
  お買い求めの販売店、またはエイゾーサポートにご相談ください。修理範囲（サービス内容）、修理費用の目安、修理期間、修理手続きなどを説明いたします。

- 修理を依頼される場合にお知らせいただきたい内容
  - お名前・ご連絡先の住所・電話番号/FAX番号
  - お買い上げ年月日・販売店名・モデル名・製造番号
    （製造番号は、インターフェースユニット部の底面ラベル上に表示されている8けたの番号です。例）S/N 12345678）
  - 故障または異常の内容（できるだけ詳しく）

当社では、本製品の補修用部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を製造終了後、最低5年間保有しています。補修用部品の最低保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、エイゾーサポートにご相談ください。

アフターサービスについてご不明の場合には

最寄りのエイゾーサポートにお問い合わせください。

	TEL	FAX
エイゾーサポート仙台 〒984-0015 仙台市若林区卸町4-3-9 バイパス斎喜ビル	(022)782-9770	(022)782-9771
エイゾーサポート東京 〒330-0834 さいたま市大宮区天沼町1-76-1 沢田ビル	(048)642-7717	(048)642-5233
エイゾーサポート厚木 〒243-0021 厚木市岡田3201番地 シカシン75ビル	(046)229-7003	(046)229-7005
エイゾーサポート名古屋 〒460-0003 名古屋市中区錦1-6-5 名古屋錦第一生命ビル	(052)232-0151	(052)232-7705
エイゾーサポート北陸 〒924-8566 石川県松任市下柏野町153番地	(076)274-6260	(076)274-2416
エイゾーサポート大阪 〒660-0862 尼崎市開明町2-11 神鋼建設ビル	(06)6414-3770	(06)6414-3771
エイゾーサポート福岡 〒810-0004 福岡市中央区渡辺通3-6-11 福岡フコク生命ビル	(092)762-2170	(092)715-7781

*営業時間/月曜日〜金曜日（祝祭日および弊社休日をのぞく） 9:30〜17:30

廃棄およびリサイクルについて

- 本製品の電子部品、プリント基板、金属部品などには重金属（鉛、クロム、水銀、アンチモン）、フッ素、ホウ素、シアン、ヒ素などが含まれています。ご使用後は、回収・リサイクルにお出しください。
- 本製品は、法人ユーザー様が使用後産業廃棄物として廃棄される場合、有償でお引取りいたします。詳細についてはエイゾークイックコールセンターまでお問い合わせください。

[エイゾークイックコールセンター]
・電話での問い合わせ受付
(本社)　TEL. (076)274-2474
(東京)　TEL. (03)3458-7737
(大阪)　TEL. (06)6396-0357
月曜日～金曜日（祝祭日および弊社休日をのぞく） 10:00～17:00

・FAXでの問い合わせ受付
FAX. (076)274-2416 (24時間受付)

※ 但し、センターからのご回答は同センター営業時間帯（電話受付時間帯と同じ）でおこないます。